

令和3年6月2日

生徒及び保護者の皆様へ

広島県立三原高等学校
校長 船倉 功

新型コロナウイルス感染症のクラスター対策の見直しについて（お知らせ）

広島県における新型コロナウイルス感染症の拡大は、依然として深刻な感染状況にあり、新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策期間の延長が決定されましたが、生徒の学びの機会を確保していく必要があることから、次のとおり対策を見直すこととなりました。

保護者の皆様には、引き続き御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

1 対策期間

6月2日（水）から6月20日（日）まで

2 内容

分散登校及び全ての授業をオンラインで配信する取組は、6月1日（火）をもって解消しますが、オンラインで授業を配信できる態勢を維持するとともに、感染リスクを伴う活動等を最大限制限します。

3 対策

- (1) 分散登校及び全ての授業をオンラインで配信する取組は、6月1日（火）をもって解消します。6月2日（水）から対面授業に戻ります。（対策期間中は、いつでも分散登校及び全ての授業のオンラインでの配信が再開できるように態勢を維持します。臨時休業となった場合には、オンラインで授業を配信します。）
- (2) 感染等の心配があるなどの事情があって登校できない場合は、家庭においてオンライン授業を受講してください。
- (3) 部活動は、6月20日（日）まで引き続き休止とします。ただし、校長の認める最小限の活動（県総体など学校体育団体主催大会や最終学年の生徒の学校生活最後の大会に向けた活動等）については、感染リスクを低減させ、1日の活動時間を2時間以内（休業日においても同じ）にして実施することができることとします。また、他校との練習試合及び合同練習は行わないこととします。
- (4) 人と人との接触機会の低減を図るため、外出の機会を半減することなどを徹底してください。また、下校時は、まっすぐ帰宅してください。
- (5) 引き続き、基本的な感染拡大防止対策を徹底してください。